

消化器癌における術前免疫・栄養状態と術後短期・長期成績との関連の ノモグラム作成に関する研究

1. 研究の対象：

2000年1月から2019年7月の間に、防衛医科大学校病院 外科で待機的手術を受けた20歳以上の消化器癌（食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、胆道癌、膵臓癌）患者さんを対象としています。

2. 研究の目的・方法：

消化器癌（食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、胆道癌、膵臓癌）患者様の、手術前の免疫・栄養状態と術後合併症発症率などの手術に関連する短期成績と、手術後の生存率などの長期成績を調べることを目的としております。

本研究は、倫理審査委員会の審査を受け、学校長から許可を受けた後に、防衛医科大学校病院において2000年1月1日から2019年7月31日に、防衛医科大学校病院 外科で待機的手術を受けた20歳以上の消化器癌（食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、胆道癌、膵臓癌）患者さんを対象として、カルテなどから臨床情報を収集し解析を行います。研究実施期間は、学校長承認後から2022年12月31日までを予定しており、以降はデータを完全に削除します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類：

診療録に基づいて、性別、生年月日、年齢、原発部位、術前の栄養状態を把握する血液データ、病理組織学的所見、治療経過等の情報を収集します。対象となる患者さんには研究専用に別途割り振られます研究用番号を使って個人が特定されないやり方で情報の管理や解析がされます。新たに血液や組織などの試料の採取は行いません。

本研究は後ろ向き観察研究ですので、患者さんの診療ならびに治療を受ける上でいかなる影響も受けません。

本研究にかかる費用は講座の研究費等で負担します。

4. 外部への資料・情報の提供・公表：

外部への試料・情報の提供は予定されていません。この研究の解析結果は、専門学会への発表、論文化を通じ公表されます。

5. 研究組織

防衛医大病院 外科学講座

6. 問い合わせ先：

本研究に関する質問がありましたら下記の研究責任者までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒359-0042 埼玉県所沢市並木 3-2

防衛医科大学校 外科学講座

研究責任者 上野 秀樹

研究分担者 岡本 耕一

相原 一紀

Tel: 04-2995-1511 (代表)